

新型コロナウイルス感染症対策事業一覧【経済対策】

【経済対策】

(単位：円)

No.	款	項	目	事業名	事業内容	予算額	決算額
1 各種給付金						2,717,325,000	2,711,140,020
1	2	1	1	特別定額給付金事業費	特別定額給付金	2,641,996,000	2,641,990,131
2	3	2	2	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費	子育て世帯への臨時特別給付金	28,583,000	28,390,756
3	3	2	2	わらすっこ応援臨時特別給付金事業費	わらすっこ応援臨時特別給付金	11,000,000	9,500,000
4	3	2	3	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	ひとり親世帯臨時特別給付金	35,746,000	31,259,133
2 高齢者・障がい者支援関連						34,850,000	23,626,145
5	3	1	1	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	高齢者等生活物資供給	14,850,000	13,153,800
6		"		"	外出支援タクシー助成券	20,000,000	10,472,345
3 労働関連						16,430,000	16,429,224
7	5	1	1	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	新規雇用創出事業費補助金	16,430,000	16,429,224
4 農林畜産関連						43,263,000	32,229,500
8	6	1	3	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	収入保険加入促進事業費補助金	2,593,000	2,580,000
9		"		"	遠野産米次期作支援事業費補助金	12,177,000	1,157,100
10		"		"	遠野わさび生産維持対策支援金	3,303,000	3,302,400
11	6	1	4	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	馬産地遠野活性化支援事業費補助金	3,090,000	3,090,000
12		"		"	遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金	5,000,000	5,000,000
13		"		"	主要畜産品目生産基盤拡大推進事業費補助金	11,600,000	11,600,000
14	6	1	7	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	六次産業チャレンジ応援事業費補助金	3,000,000	3,000,000
15		"		"	ビールの里づくり（TKプロジェクト）負担金	2,500,000	2,500,000
5 商工関連						199,664,000	198,706,030
16	7	1	2	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	雇用調整助成金	584,000	0
17		"		"	休業支援職業能力向上研修	3,000,000	2,970,000
18		"		"	中小企業事業継続家賃補助金	15,024,000	15,024,000
19		"		"	商工業総合相談窓口開設	300,000	201,772
20		"		"	遠隔就業マッチングシステムによる就業相談	1,800,000	1,774,361
21		"		"	生活関連サービス向上支援事業費補助金	2,000,000	2,000,000
22		"		"	中小企業等事業資金緊急対策事業費補助金	37,210,000	37,210,000

【経済対策】

(単位：円)

No.	款	項	目	事業名	事業内容	予算額	決算額
23	7	1	2	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	商工業総合相談窓口相談員配置	1,505,000	1,504,341
24		"		"	消費喚起支援事業費補助金	6,000,000	6,000,000
25		"		"	商工業再生・持続化補助金	59,249,000	59,249,000
26		"		"	地元商圏購買力回復事業費補助金	4,236,000	4,235,631
27		"		"	地元飲食業等応援事業費補助金	1,296,000	1,295,554
28		"		"	中心市街地活性化施設安全衛生対策工事	6,269,000	6,051,100
29		"		"	デジタル変革化促進事業費補助金	13,875,000	13,875,000
30		"		"	みなし法人持続化事業費補助金	4,000,000	4,000,000
31		"		"	供給力向上促進事業費補助金	15,509,000	15,509,000
32		"		"	商い元気回復事業費補助金	10,444,000	10,443,271
33		"		"	中小企業家賃支援補助金	5,763,000	5,763,000
34		"		"	飲食業等経営持続化補助金	11,600,000	11,600,000
6 観光関連						37,596,000	27,479,547
35	7	1	3	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金	20,000,000	19,716,168
36		"		"	観光施設Wi-Fi環境整備	9,832,000	0
37		"		"	観光振興調査事業	2,461,000	2,460,863
38		"		"	観光事業者経営応援事業費補助金	3,900,000	3,900,000
39	7	1	4	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	プレミアム市内宿泊交通利用券	72,000	71,516
40		"		"	で・くらす遠野ホームページリニューアル	1,331,000	1,331,000
7 教育・文化関連						2,661,000	2,540,125
41	10	1	2	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	修学旅行中止対策	300,000	299,858
42	10	1	4	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	奨学資金貸付金	120,000	0
43	10	4	3	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	文教施設等利用・観光促進PR広告	1,749,000	1,749,000
44	10	5	2	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費	学校臨時休業対策(学校給食費返還)	492,000	491,267
【経済対策事業】合計						3,051,789,000	3,012,150,591

新型コロナウイルス感染症対策事業一覧【予防対策】

【予防対策】

(単位：円)

No.	款	項	目	事業名	事業内容	予算額	決算額
8 一般予防対策						49,167,000	48,563,293
45	2	1	1	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	感染症予防物品購入（全庁舎）	7,248,000	6,967,495
46		"		"	感染症予防物品購入（窓口用アクリルパーテーション）	875,000	868,340
47		"		"	感染症予防物品購入（非接触型検温器、加湿空気清浄機）	688,000	680,900
48		"		"	感染症予防物品購入（健康福祉の里）	1,409,000	1,378,360
49		"		"	体温測定専用サーモグラフィカメラ購入	15,840,000	15,840,000
50		"		"	広報広聴（感染症対策周知）	911,000	834,900
51	9	1	1	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	感染症予防物品購入（救急隊員用感染防護衣）	2,197,000	2,196,810
52	9	1	4	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	感染症予防物品購入（避難所用）	19,999,000	19,796,488
9 情報通信						3,449,619,000	107,525,330
53	2	1	1	ケーブルテレビFTTH化整備事業費	ケーブルテレビFTTH化整備	3,449,619,000	107,525,330
10 高齢者・障がい者支援関連						14,652,000	14,652,000
54	3	1	1	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	高齢者等見守り体制構築	14,652,000	14,652,000
11 子育て支援関連						36,419,000	35,624,682
55	3	2	2	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	子育て施設ヘルパー派遣	1,560,000	1,389,208
56		"		"	児童館等衛生環境整備	6,970,000	6,969,600
57		"		"	元気わらすこセンターサーモグラフィ検温器購入	481,000	480,700
58	3	2	2	保育施設等衛生環境整備事業費	保育施設等衛生環境整備・感染症対策	7,365,000	7,321,785
59	4	1	2	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	予防接種・健康診断会場用検温センサーカメラ等購入	755,000	669,649
60		"		"	妊婦インフルエンザ予防接種補助	458,000	93,740
61	4	1	4	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	助産院感染症予防対策備品購入	18,830,000	18,700,000
12 医療体制						2,019,000	2,018,206
62	4	1	1	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	医療機関感染症対策支援補助金	2,019,000	2,018,206
13 ワクチン接種						70,991,000	11,464,762
63	4	1	2	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	ワクチン接種体制確保	70,991,000	11,464,762
14 観光関連						4,127,000	4,124,535
64	7	1	3	新型コロナウイルス感染症予防対策事業費	感染症予防物品配布	1,348,000	1,347,035

【予防対策】

(単位：円)

No.	款	項	目	事業名	事業内容	予算額	決算額
65	7	1	3	新型コロナウイルス感染症 予防対策事業費	遠野風の丘・旅の蔵サーモグラフィ検温器購入	2,779,000	2,777,500
15 教育・文化関連						33,239,000	20,862,742
66	10	1	2	新型コロナウイルス感染症 予防対策事業費	感染症予防物品購入(学校衛生用品)	3,109,000	2,773,380
67		"		"	小中学校感染症予防・学習保障備品等購入	14,163,000	14,127,316
68		"		"	小中学校感染症予防備品購入	12,000,000	0
69	10	4	1	新型コロナウイルス感染症 予防対策事業費	成人式オンライン配信事業	428,000	426,800
70	10	4	4	新型コロナウイルス感染症 予防対策事業費	感染症予防物品購入(図書消毒機)	2,227,000	2,224,200
71		"		"	市立図書館・博物館サーモグラフィ検温器購入	1,312,000	1,311,046
【 予 防 対 策 事 業 】 合 計						3,660,233,000	244,835,550

◆ 新型コロナウイルス感染症対策事業【経済対策・予防対策】決算額について

(単位：円)

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金(※1)	地方債	その他	一般財源(※2)
6,712,022,000	3,256,986,141	3,168,351,052	0	801,267	87,833,822

令和3年度繰越額：3,435,758,000円(※3)

(※1) 国県支出金3,168,351,052円のうち、地方創生臨時交付金373,551,000円、市町村総合支援事業費補助金60,160,000円を充当している。

(※2) 一般財源87,833,822円のうち、地方創生臨時交付金86,928,677円が令和3年度に交付される。

(※3) 令和3年度繰越額3,435,758,000円のうち、地方創生臨時交付金965,270,323円が令和3年度に交付される。

(参考) 地方創生臨時交付金(令和2年度交付決定額)：1,425,750,000円

1		各種給付金	
No. 1		特別定額給付金	決算額：2,641,990,131円
内容	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける家計への支援を目的に、基準日（令和2年4月27日）において遠野市住民基本台帳に記録されている者を対象に一律10万円を給付する。	計画値	給付人数 26,311人 給付総額 2,631,100,000円
	受給権者（世帯主）へ速やかに給付し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける家計の支援に寄与した。 申請が難しい方への支援として、地区センター等における窓口受付、個別訪問等を関係部署と連携して実施し、給付率向上に努めた。	実績値	給付人数 26,291人 給付総額 2,629,100,000円
No. 2		子育て世帯への臨時特別給付金	決算額：28,390,756円
内容	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、臨時的な措置として、児童手当（特例給付者を除く）を受給する世帯に対し、対象児童一人当たり1万円の臨時特別給付金を支給する。	計画値	支給決定見込児童数 2,700人
	支給対象児童 2,753人（一般 2,401人、公務員 352人）一人当たり1万円の臨時特別給付金を支給した。	実績値	支給決定児童数 2,753人
No. 3		わらすっこ応援臨時特別給付金	決算額：9,500,000円
内容	国の特別定額給付金の基準日以降（令和2年4月28日から令和3年3月31日まで）に生まれた子どもの保護者に対し、給付金を支給する。	計画値	給付金支給見込者数 110人
	新型コロナウイルス感染症の影響により、妊娠、出産において、心身共に負担を受け続けた子育て世帯の生活支援が図られた。	実績値	給付金支給対象者数 95人
No. 4		ひとり親世帯臨時特別給付金	決算額：31,259,133円
内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、臨時特別給付金を支給する。	内容	児童扶養手当受給資格者 190人 公的年金受給者 14人 家計急変者 15人 市単 10人 追加給付 104人
	給付金を支給することにより、低所得のひとり親世帯について、新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入減少に対する支援を行った。	成果	児童扶養手当受給資格者 188人 公的年金受給者 12人 家計急変者 7人 市単 5人 追加給付 66人

2 高齢者・障がい者支援関連			
No.5 高齢者等生活物資供給		決算額：13,153,800円	
内容	外出に公共交通を利用せざるを得ない高齢者等の買い物支援を実施し、対人接触による新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減する。 地域内及び産業連携する事業者の商品を主に配布する。	計画値	高齢者等生活物資供給支援事業 対象世帯数 2,700世帯
	<対象者> ○75歳以上の高齢者世帯 約2,000世帯 ○重度障がい者（身障1・2級、知的A級、精神1級）のいる世帯 約700世帯		
成果	外出に公共交通を利用せざるを得ない高齢者等の買い物支援を実施し、対人接触による新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減することができた。 地域内及び産業連携する事業者の商品を主に配布し、臨時的経済支援を図ることができた。	実績値	高齢者等生活物資供給支援事業 対象世帯数 2,186世帯
No.6 外出支援タクシー助成券		決算額：10,472,345円	
内容	イベント中止等の影響により、引きこもりがちな高齢者等の外出を促し、市街地の活性化を推進するため、市内交通業者（タクシー）への臨時的経済対策も兼ね、タクシー券を配布する。	計画値	交通弱者等外出支援タクシー助成事業対象世帯数 2,000世帯
	<対象者> ○75歳以上の高齢者世帯 約2,000世帯		
成果	イベント中止等の影響により、引きこもりがちな高齢者等の外出を促し、市街地の活性化を推進するとともに、市内交通業者（タクシー）への臨時的経済支援を図ることができた。	実績値	交通弱者等外出支援タクシー助成事業対象世帯数 1,919世帯

3 労働関連			
No.7 新規雇用創出事業費補助金		決算額：16,429,224円	
内容	新規雇用または内定を行った事業所に対して、新規雇用者2カ月分の基本給相当額に対し、補助金（上限額30万円/1人あたり）を交付する。	計画値	新規雇用又は内定者 50人
	市内事業所が新型コロナウイルス感染症等の影響による低迷からの脱却と持続的発展の基盤強化を図るための新たな雇用創出の取組を支援した。		
成果		実績値	新規雇用 32人 内定 24人 計 56人

4 農林畜産関連			
No.8 収入保険加入促進事業費補助金		決算額：2,580,000円	
内容	新型コロナウイルス感染症の影響等による主食用米の消費減退に伴い、令和2年産米の価格が下落した。感染症の収束が見通せず更なる価格下落が懸念されることから、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに備える「収入保険」への加入を推進するため、加入者が負担する保険料の1/2（上限20万円）を補助する。	計画値	収入保険加入者数 80経営体
	成果		補助金の創設及び岩手県農業共済組合の加入促進活動により、前年から26経営体増の86経営体が加入した。 なお、補助金の申請・受領等を、加入者から委任を受けた岩手県農業共済組合東南部地域センターが代行することにより、迅速かつ正確な補助金の交付ができた。
No.9 遠野産米次期作支援事業費補助金		決算額：1,157,100円	
内容	新型コロナウイルス感染症の影響等による主食用米の消費減退に伴い、令和2年産米の価格が下落した。令和3年産における需要に応じた米生産の実行と、農業者の生産意欲向上を図るため、次期作に係る水稻種子購入費用の1/3を助成することで、水稻作付面積を維持する。 なお、助成対象とする水稻は酒造好適米を含む主食用米のほか、主食用品種で作付する加工用米、飼料用米、輸出用米、備蓄米とする。	計画値	R3水稻作付面積 1,930ha
	成果		11経営体の5,356kg分の種子購入費用に対し、1,157,100円を交付した。 なお、多くの生産者において令和3年産の水稻種子購入（納品）が年度内に完了せず事業量を確定できないことから、令和3年度に事業費の一部を繰り越して実施する。
No.10 遠野わさび生産維持対策支援金		決算額：3,302,400円	
内容	わさびの取引が低迷していることから、生産農家へ支援を行い、わさびの生産維持につなげることとし、生食用品を加工用品として出荷した場合の作業等の掛かり増し経費に対し、支援金を給付する。 加工用品の出荷及び苗植え作業等に係る労働者1日6,400円/人	計画値	支援農家 17戸 実績面積 110a
	成果		取引が低迷して、生食用として出荷できないわさびを加工用として出荷することにより、少しでも生産農家の収入につながったと思われる。 また、次の収穫にむけたハウス内の清掃や苗の定植への、支援をすることができた。
No.11 馬産地遠野活性化支援事業費補助金		決算額：3,090,000円	
内容	開催を予定している第47回遠野市乗用馬市場の売却率の低下が予想されることから、会場となる遠野馬の里の施設環境を強化・充実し、購買率の向上と乗用馬生産者の収入確保を図る。	計画値	市場会場内のネットワーク環境整備（Wi-Fi環境整備） 市場関連物品購入
	成果		市場会場内にWi-Fi環境を整備し、購買者の通信網を確保することと、市場当日の動画配信をすることで、会場に来ることができない購買者からの電話による入札も受け付けることで、売却率を向上することができた。 また、市場の設備や馬具類を更新し、市場の質を高めることができた。

No.12		遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金		決算額：5,000,000円	
内容	枝肉価格の下落により、和牛子牛市場においても価格が低迷しているため、市内で生産される肥育素牛導入に対して補助をする。 これにより「いわて遠野牛」の銘柄確立と肥育用素牛の地域内保留を推進するとともに、和牛繁殖農家の経営維持につなげる。	計 画 値	黒毛和牛導入補助	100頭	
			1頭あたり	50,000円	
成果	10月頃まで、和牛子牛市場の価格は前年度を下回る状況にあったものの、肥育用素牛導入補助をしたことにより、市場平均価格より高値で取引しており、市内繁殖生産農家の収入増に寄与することができたと考えられる。	実 績 値	黒毛和牛導入補助	100頭	
			1頭あたり	50,000円	
No.13		主要畜産品目生産基盤拡大推進事業費補助金		決算額：11,600,000円	
内容	繁殖用黒毛和種及び農用繁殖牝馬の増頭対策を行い、新型コロナウイルス感染症収束後の畜産農家の所得回復・向上を図る。	計 画 値	和牛繁殖雌牛増頭分	200頭	
			1頭あたり	100,000円	
成果	和牛繁殖雌牛の増頭に関しては、計画値を下回ったものの、生産農家の維持に加え、今後の市場出荷頭数の維持・拡大が図られることと期待したい。	実 績 値	和牛繁殖雌牛増頭分	89頭	
			1頭あたり	100,000円	
			農用繁殖牝馬増頭分	9頭	
			1頭あたり	300,000円	
No.14		六次産業チャレンジ応援事業費補助金		決算額：3,000,000円	
内容	市内事業者が六次産業化に係る販路開拓、商品開発に取り組む経費を補助する制度。補助率1/2、補助上限額50万円。 商談会や催事の中止、販売先休業による新たな販路先確保、インターネット販売、商品開発、パッケージ改良、成分分析等に係る経費を補助する。	計 画 値	販路開拓及び商品開発等	6件	
成果	ジュース、ジャム等の六次化商品販売を通販サイト利用する際のサイト企画・デザインやメンテナンスに係る費用や店舗販売用の商品を通販サイト販売するためのパッケージ作成費用、農作物の収穫量増加や高品質化に向けた試験研究に係る補助を行う等市内事業者の支援を行った。	実 績 値	販路開拓及び商品開発等	6件	
No.15		ビールの里づくり（TKプロジェクト）負担金		決算額：2,500,000円	
内容	ビール関連イベント開催が困難な状況下において、今までの活動や今後の方向性に関する紹介によりプロジェクトへ共感いただくとともに、ネット販売やふるさと納税での販路拡大に取り組み、購入者にはプロジェクト関係者の顔が見えるような冊子を作成し、リピーターとなるような事業に取り組む。	計 画 値	ビールの里WEBサイト開設		
			ビールの里紹介冊子等作成		
成果	ホップ収穫祭等イベント中止、ビアツーリズムによる受入れ中止により、遠野を訪れてファンとして支援していただくことが困難な状況下、ビールの里を目指す取組概要紹介を行うサイトを開設し、持続可能なプロジェクトとなるよう情報発信に取り組んだ。 また、プロジェクト関係者22名の紹介したビジョンブックを作成し関連商品購入者を中心に配布するとともに、データをWEB上で閲覧できるように公開した。	実 績 値	ビールの里WEBサイト開設		
			ビジョンブック及びデータ公開	Vol. 1～2	各10,000部

5		商工関連	
No.16		雇用調整助成金	決算額：0円
内容	雇用調整助成金（国：助成率 9/10）への上乗せ補助	計画値	補助金額 1,000円/日 (60日/50人)
成果	雇用調整助成金（国）の助成率が10/10に改まったため、事業の実施を見送った。	実績値	実施なし
No.17		休業支援職業能力向上研修	決算額：2,970,000円
内容	新型コロナウイルスの影響により休業する市内事業所の従業員を対象とした、ITインフラ等の技能習得及びITオンライン研修業務を実施し、市内事業者が多様な状況に対応できる為のIT化の支援を図る。	計画値	ITインフラ技能習得研修 10名 ITオンライン研修 20名
成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、一気に加速したテレワークやオンライン化など、ITインフラ環境づくりを推進するためのセミナーを開催し、市内事業者のIT化を支援した。	実績値	ITインフラ技能習得研修 18名 ITオンライン研修 9名
No.18		中小企業事業継続家賃補助金	決算額：15,024,000円
内容	新型コロナウイルスにより売上が減少した事業者が支払う家賃の一部に対し補助金を交付する。 対象期間：令和2年4月から12月 金額：月額家賃（税抜）×1/2（上限あり）	計画値	補助件数 50件
成果	家賃の一部補助により事業者の固定費負担を軽減し、事業活動の継続を支援することができた。	実績値	4月から6月分補助件数 86件 7月から9月分補助件数 85件 10月から12月分補助件数 75件
No.19		商工業総合相談窓口開設	決算額：201,772円
内容	市と遠野商工会が連携し、各支援策を紹介する等の相談業務を実施するため、あすもあ遠野1階に商工労働ワンストップ相談窓口を開設する。	計画値	相談窓口開設数 1カ所 窓口設置期間 9カ月 相談件数 100件
成果	新型コロナウイルス感染症関連の各種相談に対応し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い影響を受けている市内中小事業者等の各種支援策の利用促進に寄与した。	実績値	相談窓口開設数 1カ所 窓口設置期間 9カ月 相談件数 178件
No.20		遠隔就業マッチングシステムによる就業相談	決算額：1,774,361円
内容	新型コロナウイルス感染症防止対策として、ICTを活用した遠隔での就業支援を実施するため、タブレット等を利用したマッチングシステムを導入し、遠隔での対面式による就業支援を図る。	計画値	就業支援 3回・10人
成果	遠隔での就業支援相談を実施したことにより、移動等が制限される中での求職者への就業支援の一助とした。 また、で・くらす遠野移住相談にも活用した。	実績値	就業支援 6回・20人

No.21		生活関連サービス向上支援事業費補助金		決算額：2,000,000円		
内容	外出自粛に資する移動販売等の事業を実施するための車両購入に対し、補助金を交付する。	計画値	補助件数	2件	購入車両数	2台
	遠野町、小友町、附馬牛町、松崎町、土淵町、青笹町、上郷町及び宮守町を対象に移動販売が開始された。 移動販売が約200日実施され、約400世帯、約1,350円万円の利用があった。	実績値	補助件数	1件	購入車両数	2台
No.22		中小企業等事業資金緊急対策事業費補助金		決算額：37,210,000円		
内容	新型コロナウイルス感染症等の影響により融資を受けた中小企業等で認定支援機関の支援を受けた者に対し、借入額に応じた補助率により補助金を交付する。	計画値	交付件数	150件	融資実行額	30.0億円
	市内事業者の事業継続及び経営安定を図る上で必要な資金繰り支援ができた。	実績値	交付件数	197件	融資実行額	37.2億円
No.23		商工業総合相談窓口相談員配置		決算額：1,504,341円		
内容	市内事業者の相談支援体制の充実等を図るため相談員を配置する。	計画値	相談員配置人数	1名		
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い影響を受けた事業者からの各種相談への対応、各種支援策の紹介、補助金申請の受理に関する業務に携わった他、市内事業者への電話調査の実施など、情報収集に寄与した。	実績値	相談員配置人数	1名		
No.24		消費喚起支援事業費補助金		決算額：6,000,000円		
内容	中小企業団体が実施する消費喚起支援事業に対し補助金を交付する。	計画値	消費喚起効果	1.0億円	参加事業者	114事業者
	遠野すずらん振興協同組合が実施するプレミアム付商品券の発行など、新型コロナウイルス感染症等により地域経済及び住民生活に及ぼす影響を低減し、地域における需要の平準化に寄与した。	実績値	消費喚起効果	1.2億円	参加事業者	114事業者
No.25		商工業再生・持続化補助金		決算額：59,249,000円		
内容	中小企業者が地域における事業活動を継続するための設備投資に対し補助金を交付する。 補助率：2/10（ただし先端設備導入計画認定企業は1/2） 上限額：500万円＋従業員数×10万円	内容	補助件数	10件	設備投資額	1.0億円
	新型コロナウイルス感染症の影響による低迷の状態から脱却し、持続的発展のための基盤強化に寄与した。		成果	補助件数	13件	設備投資額

No.26		地元商圈購買力回復事業費補助金		決算額：4,235,631円	
内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じながら消費者の誘客を図り地元商圈の消費回復を図る事業の実施者に対し補助金を交付する。	計 画 値	バス運行回数 バス利用者数	40回 1,000人	
	遠野商業開発が実施するお買い物バス運行により、宮古市（川井地区）、釜石市、住田町からの誘客につながった。また、空き店舗を活用した情報発信を支援した。	実 績 値	バス運行回数 バス利用者数	48回 1,008人	
No.27		地元飲食業等応援事業費補助金		決算額：1,295,554円	
内容	地元飲食業等応援事業を実施する商工団体に対し補助金を交付する。	計 画 値	補助件数 参加店舗 消費効果	1件 80店 0.3億円	
	遠野商工会が実施するサマーキャンペーン～食べて飲んで飲食店を応援しよう！～（飲食店利用のスタンプラリー）を支援した。 応募総数：6,795件 対象期間：8月14日～9月30日	実 績 値	補助件数 参加店 消費効果	1件 80店 0.2億円	
No.28		中心市街地活性化施設安全衛生対策工事		決算額：6,051,100円	
内容	1 中心市街地活性化センター安全衛生対策工事 2 とおの物語の館屋外トイレ改修工事	計 画 値	工事実施施設数	2施設	
	安全衛生対策工事の実施により、施設における換気やソーシャルディスタンスの確保が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染予防に寄与した。	実 績 値	工事実施施設数	2施設	
No.29		デジタル変革化促進事業費補助金		決算額：13,875,000円	
内容	情報通信の業務を一体的に行うよう構成された設備、機器及び装置並びにこれらに係るプログラムの集合体の設置、導入又は整備する事業を実施する事業者に対し補助金を交付する。	計 画 値	補助件数 購入効果	130件 1,200万円	
	情報通信技術を活用した事業活動における生産性の向上を促進することができた。	実 績 値	補助件数 購入効果	142件 1,400万円	
No.30		みなし法人持続化事業費補助金		決算額：4,000,000円	
内容	新型コロナウイルス感染症に起因する影響を受けているものの、国の持続化給付金を受けられないみなし法人に対し、事業全般に活用可能な持続化補助金を交付する。	内 容	補助件数	8件	
	事業全般に活用可能な持続化補助金を交付することで、当該事業者の事業継続に寄与した。	成 果	補助件数	4件	

No.31		供給力向上促進事業費補助金		決算額：15,509,000円		
内容	地域における生産拠点の集中度が高い製品又は新しい生活様式の実践において必要な製品の生産設備若しくは役務の提供に要する設備投資を行う中小企業者に対し補助金を交付する。	計画値	補助件数	5件	設備投資額	4,000万円
	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた企業の設備投資を支援することができた。	実績値	補助件数	4件	設備投資額	3,100万円
No.32		商い元気回復事業費補助金		決算額：10,443,271円		
内容	地域における需要平準化対策として消費喚起に資する事業（プレミアム付商品券事業、地元商材販売促進事業、中心市街地集客促進事業、映画提携商品開発事業）を行う事業者に対し補助金を交付する。	計画値	補助事業数	6事業	消費効果	0.5億円
	遠野すずらん振興協同組合による年末年始のプレミアム商品券の追加発行、市内スーパーマーケットによる地元商材販売イベントの実施、遠野商工会が実施する中心市街地活性化イベント（遠野町家のひなまつり）の開催を支援した。	実績値	補助事業数	5事業	消費効果	0.7億円
No.33		中小企業家賃支援補助金		決算額：5,763,000円		
内容	新型コロナウイルスにより売上が減少した事業者が支払う家賃の一部に対し、補助金を交付する。 対象期間：令和3年1月から3月 金額：月額家賃（税抜）×1/2（上限あり）	計画値	補助件数	50件		
	家賃の一部補助により事業者の固定費負担を軽減し、事業活動の継続を支援することができた。	実績値	補助件数	70件		
No.34		飲食業等経営持続化補助金		決算額：11,600,000円		
内容	年末における国内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大（第3波）により、忘新年会等の年末年始の需要喪失による影響を受けた飲食業等の事業者に対し、補助金を交付する。	計画値	補助件数	200件		
	事業全般に活用できる補助金として、交付申請の簡素化を図り、迅速に補助金を交付できたことにより、飲食業等の事業継続を支えることができた。	実績値	補助件数	116件		

6		観光関連	
No.35		新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金	
		決算額：19,716,168円	
内容	市内宿泊施設への支援及び観光客の滞在・回遊を図るため、遠野市観光推進協議会と連携し、観光振興事業を実施する。	計 画 値	1 宿泊券利用枚数 5,000枚
	1 宿泊施設で利用できる 2,000円分の割引クーポン券を発行し、市内への宿泊者の誘客を図る。 2 宿泊施設において、市内飲食、観光、交通機関等で使用できる 1,000円分の割引クーポン券を宿泊客へ配布をすることで、宿泊施設を起点とした市内回遊を図る。		2 回遊券利用枚数 10,000枚
成果	遠野市観光推進協議会内に、新型コロナウイルス感染症経済対策について協議する特別チームを設置し、宿泊施設組織を含む観光関連団体、遠野市観光推進協議会及び市で協議のうえ、宿泊・回遊クーポン等を発行する事業に対する補助事業を実施した。	実績値	1 宿泊券利用枚数 6,340枚 2 回遊券利用枚数 9,229枚
No.36		観光施設Wi-Fi環境整備	
		決算額：0円	
内容	コロナ禍を踏まえ、テレワークを導入した「ワーケーション」などの働き方や観光スタイルに新たな形態が生まれているため、指定管理施設へWi-Fi環境を整備する。	計 画 値	Wi-Fi整備施設 観光施設 3カ所 アクセスポイント数 22カ所
	GIGAスクール構想の拡充に伴い、全国的に教育現場へのICT整備事業が実施されたことにより、施工業者及び部品等の確保の目途が立たなかったため、翌年度への繰り越しとなった。		実績値 翌年度へ繰り越し
No.37		観光振興調査事業	
		決算額：2,460,863円	
内容	コロナ禍におけるデジタル技術等を活用した新たな観光振興について、地域の観光関連の事業者団体のニーズや課題を調査し、令和3年度以降における観光振興策の提案を受けて「第2次観光アクションプラン」へ反映させるため、調査事業を実施する。	計 画 値	デジタル技術を活用した事業提案 1件
	市内の宿泊、飲食、観光等の20事業者に対して、新型コロナウイルス感染症の影響とその対応状況、今後の観光振興策などのテーマによってヒアリングを実施し、ワーケーションやカーステイ（車中泊）、ウェブ活用、デジタル技術等を活用した今後の観光振興提案を受けた。 調査結果については、「第2次観光アクションプラン」に反映させており、今後5年間の中で実施又は検討を図っていく。		実績値 デジタル技術を活用した事業提案 4件
No.38		観光事業者経営応援事業費補助金	
		決算額：3,900,000円	
内容	岩手県が実施する「観光宿泊施設緊急対策事業費」の対象外となる、市の指定管理施設について、市独自に補助金等を交付することによって、民間事業者との格差是正を図るとともに、新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要の回復につなげる。	計 画 値	指定管理施設経営応援補助 観光施設 9施設 宿泊施設 3施設
	観光施設に新型コロナウイルス感染症の予防対策費用として、1施設10万円の補助及び宿泊施設に対して、新しい生活様式に対応した、ワーケーション受入や需要回復につなげるため、1施設100万円の補助を実施した。		実績値 指定管理施設経営応援補助 観光施設 9施設 宿泊施設 3施設

No.39		プレミアム市内宿泊交通利用券	決算額：71,516円	
内容	で・くらす遠野市民制度の会員特典である宿泊交通利用券に20%のプレミアム分を付加し、新型コロナウイルス収束後の観光消費回復に寄与するとともに、市内宿泊施設と連携したPRを行うことで会員数の増加を図る。	計 画 値	PRチラシ送付枚数	1,600枚
			利用券申込者	650人
成果	で・くらす遠野市民制度会員はもとより、遠野郷人会員、友好都市のほか、市内宿泊施設9施設の協力を得て、新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊をキャンセルした方等へプレミアム宿泊交通利用券チラシを送付しPRに努めた。 利用券申込者は計画値を大きく下回ったが、市内宿泊施設とのタイアップ事業として取り組んだことにより、市内宿泊施設との連携が深まり利用券対象宿泊施設として新たに4件の申請があった。	実 績 値	PRチラシ送付枚数	850枚
			利用券申込者	22人
No.40		で・くらす遠野ホームページリニューアル	決算額：1,331,000円	
内容	で・くらす遠野ホームページ内に、で・くらす遠野市民制度の申込から会費決済までが手続きできる機能を付加することで、新型コロナウイルス感染症対策の観点から金融機関の窓口職員との接触及び不要な外出を減少させ、利用者の利便性を図る。	計 画 値	カード決済申請件数	10件
			ホームページ閲覧数	40,000回
成果	12月1日ので・くらす遠野ホームページリニューアル後、ホームページ上でのカード決済申請件数は4件あり、利用者の利便性が図られた。 また、移住希望者が必要とする空き家バンクや支援情報等の情報をまとめ、見やすいホームページにリニューアルしたことで、移住定住ワンストップ窓口である「で・くらす遠野」の機能強化につながった。	実 績 値	カード決済申請件数	4件
			ホームページ閲覧数	46,064回

7		教育・文化関連	
No.41		修学旅行中止対策	
		決算額：299,858円	
内容	遠野市立小学校及び中学校において、新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行を中止、延期又は行程を変更したことにより生じたキャンセル料等に係る追加的費用について、補助金を交付することにより保護者の経済的な負担軽減を図る。	計画値	中学校 2校
成果	修学旅行の延期又は行程変更によりキャンセル料等に係る追加費用が発生した学校に対し、補助金を交付することにより保護者の経済的な負担軽減を図った。 なお、旅行日程や行程の変更、適切な感染防止対策の徹底により、市内全小中学校において修学旅行を実施することができた。	実績値	中学校 2校
No.42		奨学資金貸付金	
		決算額：0円	
内容	新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的支援を必要とする学生のため、奨学資金の貸与枠を追加し、経済的事由により就学困難な者に対して学資の貸与を行う。	計画値	新規奨学生採用数 5人
成果	通常の貸与枠の残と併せて通年で追加募集を行ったが、追加申込み及び貸与、償還に関する相談はなかった。	実績値	新規奨学生採用数 0人
No.43		文教施設等利用・観光促進PR広告	
		決算額：1,749,000円	
内容	アフターコロナに向けて、こども本の森構想推進事業の概要及び応援メッセージ並びに観光PRに係る新聞広告料であり、文化教育施設や観光施設等の広告を掲載し誘客を図る。	計画値	新聞広告 1件
成果	全庁的なプロジェクトであるこども本の森構想推進事業の発信及び遠野市観光協会と連携した遠野に泊まって応援クーポン事業や市立博物館特別展のPRとなりコロナ禍においても、市内の文化教育施設や観光施設等の誘客を図ることができた。	実績値	新聞広告 1件
No.44		学校臨時休業対策（学校給食費返還）	
		決算額：491,267円	
内容	令和2年3月の臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費を保護者に返還するための事業に対して補助を行うことにより、保護者の負担軽減等を行う。 また、業者に対して既に発注されていた食材費等の補償を行う。	計画値	給食費返還 2,050件 補償 2件
成果	休止となった学校給食の学校給食費を保護者に返還した。 また、業者に対し補償を行った。	実績値	給食費返還 2,050件 補償 2件

8		一般予防対策	
No.45		感染症予防物品購入（全庁舎） 決算額：6,967,495円	
内容	新型コロナウイルス感染症拡大状況の深刻化により市職員の業務継続に必要なマスク及び手指消毒液を購入する。	計 画 値	1 マスク 63,000枚 2 手指消毒液（10） 500本
成果	手指消毒液を全課へ配付し、職員及び来庁された市民の感染症対策の徹底を図れた。	実 績 値	1 マスク 63,000枚 2 手指消毒液（10） 500本
No.46		感染症予防物品購入（窓口用アクリルパーテーション） 決算額：868,340円	
内容	感染拡大の防止対策として本庁舎、とびあ庁舎等の窓口にパーテーションを設置する。	計 画 値	アクリルパーテーション 75台
成果	必要な個数を各庁舎に確認し、希望する窓口すべてにアクリル製のパーテーションを設置し感染拡大防止対策を図った。また、来庁者と職員の安全で安心な環境確保に努めた。	実 績 値	アクリルパーテーション 79台
No.47		感染症予防物品購入（非接触型検温器、加湿空気清浄機） 決算額：680,900円	
内容	感染症予防対策のため、発熱者の早期発見を目的とした非接触型検温器、飛沫感染等のリスクを低減するための加湿空気清浄機を購入し、公共施設等に配置する。	計 画 値	非接触型検温器 50台 加湿空気清浄機 11台
成果	感染症予防対策のため、非接触型検温器及び加湿空気清浄機を購入した。公共施設や観光施設等へ配置したほか、非接触型検温器はイベントや集会等を開催する市民への貸し出しも行い、感染防止対策の強化を図ることができた。	実 績 値	非接触型検温器 50台 加湿空気清浄機 11台
No.48		感染症予防物品購入（健康福祉の里） 決算額：1,378,360円	
内容	市職員の感染対策を最大限に講じることで、職員はもちろん対応する市民の生命を守り、併せて感染拡大時の庁舎の機能不全を抑止するため、感染対策物品の配備及び感染拡大に備えて備蓄を図る。特に高齢者や障がい者、妊婦や乳幼児など感染ハイリスク者が多数来所する福祉の里庁舎においては、一層の感染対策を図り、市民の安全安心を保守する行政機能を保持する。	計 画 値	感染対策物品（消耗品） キャビネット
成果	感染対策物品等を配備することができ、併せて感染拡大や蔓延に備え、防護物品等を一定数備蓄することができた。 福祉の里庁舎においては、国内で感染が拡大する中でも、感染ハイリスク者となる高齢者や障がい者、妊婦や乳幼児などの相談等業務の機能を止めることなく維持できた。 また、高齢者等見守り体制構築事業で作成した個別計画の調査個票保管用キャビネットを地区センター等に設置した。	実 績 値	感染対策物品（消耗品） フェイスシールド 不織布ガウン、グローブ CO2モニター等 キャビネット 10台

No.49		体温測定専用サーモグラフィカメラ購入		決算額：15,840,000円	
内容	新型コロナウイルス感染症予防対策として、催事等の開催が想定される遠野市民センター、遠野市民体育館、遠野ふれあい交流センター（あえりあ遠野）、遠野市文化交流施設（みやもりホール）の4施設に体温測定専用サーモグラフィカメラを設置し、催事における感染予防対策の強化を図ることで、施設利用者の安全を確保する。	計	サーモグラフィカメラ	4	台
	成果	遠野市民センター、遠野市民体育館、遠野ふれあい交流センター、遠野市文化交流施設の4施設に体温測定専用サーモグラフィシステムを設置し、催事における感染予防対策の強化を図ることができた。	実績	サーモグラフィカメラ	4台
No.50		広報広聴（感染症対策周知）		決算額：834,900円	
内容	毎月発行の「広報遠野」を活用し、新型コロナウイルス感染症に係る感染予防・経済対策などの広報を行う。	計	広報発行	年間48ページ	
	成果	「広報遠野」で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び予防に係る啓発を行った。また、国及び県の支援策、並びに本市の独自支援策をお知らせし、経済対策の周知を図った。	実績	広報発行	年間44ページ
No.51		感染症予防物品購入（救急隊員用感染防護衣）		決算額：2,196,810円	
内容	新型コロナウイルス感染症予防対策として、救急活動に使用する資器材を購入することにより、現場活動での感染リスクを予防し、活動の円滑化を図る。	計	救急隊員用感染防護衣購入		
	成果	感染防護衣等の整備により、感染症対策、救急活動における安全等がより確保され、安全・確実な救急活動が図られた。	実績	救急隊員用感染防護衣PPE 200セット 救急隊員用感染防止衣 ジャケット35着	
No.52		感染症予防物品購入（避難所用）		決算額：19,796,488円	
内容	1 コロナ禍での大規模災害対策として、避難所へのマスク及び手指消毒液を購入する。	計	1	マスク	35,000枚
	2 避難所生活での感染症対策として、簡易テント及びベッドを購入する。		2	手指消毒液（10）	130本
成果	1 市内90行政区の指定緊急避難場所へマスク及び手指消毒液を配付し、避難者への感染症対策を図れた。 2 各地区センターへ簡易テント及びベッドを配備し、2回の避難所運営訓練を実施するなど、指定避難所での感染症対策の徹底を図れた。		3	簡易テント	500張
			4	簡易ベッド	500台
			5	プライベートルーム	24張
実績	1	マスク	35,000枚		
	2	手指消毒液（10）	130本		
	3	簡易テント	500張		
	4	簡易ベッド	500台		
	5	プライベートルーム	24張		

9		情報通信	
No.53	ケーブルテレビFTTH化整備	決算額：107,525,330円	
内容	整備から20年が経過し老朽化している旧遠野エリアのHFCケーブル伝送路設備について、光ファイバケーブル伝送路設備に更新することで、通信サービスの高速・大容量化と、安定した放送環境を整備する。	計 画 値	1 実施設計業務委託 一式 2 施工監理業務 一式 3 伝送路工事 550km 4 センタ設備工事 一式 5 宅内機器備品購入 一式
	成果	実績 値	1 実施設計業務委託 一式
令和2年度は、FTTH化整備に係る実施設計を行った。 工事は令和3年度に繰り越して実施し、令和3年度内の市内全域FTTH化を目指す。			

10		高齢者・障がい者支援関連	
No.54	高齢者等見守り体制構築	決算額：14,652,000円	
内容	高齢者等避難行動要支援者名簿対象者の安否状況確認に合わせ、災害時避難行動個別計画の作成調査を行い、市民生活の不安払しょくと継続的な安心の提供を図る。	計 画 値	調査件数 3,700件
	成果	実績 値	調査件数 3,938件
災害時に自力避難が難しい75歳以上の高齢者や障がい者等、いわゆる「避難行動要支援者」と呼ばれる人たちの詳細情報の把握を遠野市社会福祉協議会に委託し、有事の際に活用できるよう災害時避難行動個別計画づくりを進めることができた。			

11		子育て支援関連	
No.55		子育て施設ヘルパー派遣 決算額：1,389,208円	
内容	令和2年7月から、保育園及び児童館等の施設の環境整備（遊具や施設内の消毒など）を行い、利用する子どもたちの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び施設職員の業務負担軽減を図る。	計画値	対象施設 28カ所
成果	消毒作業の実施により施設の清潔な環境を維持するとともに、施設職員が本来業務に専念することが出来る一助とした。	実績値	対象施設 28カ所 ヘルパー 10人 消毒作業延べ回数 654回
No.56		児童館等衛生環境整備 決算額：6,969,600円	
内容	新型コロナウイルス感染症拡大による学校の臨時休業に際し、児童館及び児童クラブで過ごす児童が熱中症となることを予防するため、エアコン未整備の児童館及び児童クラブにエアコンを設置する。	計画値	設置施設 5カ所
成果	エアコン未整備の児童館及び児童クラブにエアコンを設置したことにより、利用児童の熱中症対策が図られた。	実績値	設置施設 5カ所
No.57		元気わらすっこセンターサーモグラフィ検温器購入 決算額：480,700円	
内容	元気わらすっこセンター（東館庁舎）に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、サーマルカメラを設置する。	計画値	サーマルカメラ設置 一式
成果	サーマルカメラを設置したことにより、来庁者を非接触で効率的に検温を実施することができる体制整備が図られた。	実績値	サーマルカメラ設置 一式
No.58		保育施設等衛生環境整備・感染症対策 決算額：7,321,785円	
内容	保育園及び児童館等において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底による継続的なサービスの提供を行うため、感染拡大防止対策として必要な物品を配布し施設設置者の支援を図る。	計画値	保育所等 14園 児童館・児童クラブ 11施設 子育て支援拠点事業等 5事業
成果	接触機会の軽減や適切な施設環境を保つため、非接触型体温計や足踏み式消毒液スタンド、除加湿機能付空気清浄機を設置するとともに、手指用消毒アルコール等の消耗品を配布し、施設設置者への支援を図った。	実績値	保育所等 14園 児童館・児童クラブ 11施設 子育て支援拠点事業等 5事業
No.59		予防接種・健康診断会場用検温センサーカメラ等購入 決算額：669,649円	
内容	予防接種や乳幼児健康診査会場において、新型コロナウイルス感染症拡大予防を目的に、会場入口に検温センサーカメラを設置する。また、感染予防対策として必要な物品を購入する。	計画値	検温センサーカメラ購入 1台
成果	予防接種や乳幼児健康診査に来所したすべての方に、検温センサーカメラにより入室時における体温測定を実施し、発熱等の症状を把握するとともに飛沫防止用パネル等を設置することで新型コロナウイルス感染症の拡大防止が図られた。	実績値	検温センサーカメラ購入 1台

No.60		妊婦インフルエンザ予防接種補助		決算額：93,740円	
内容	妊婦のインフルエンザ感染予防及び重症化防止を図り、かつ妊婦の健康保持に資するため、季節性インフルエンザ予防接種を受けた際に自己負担した費用に対し妊婦インフルエンザ予防接種助成金を交付する。		計 画 値	接種者数	90人
	接種費用を助成することで、妊婦のインフルエンザ感染予防及び重症化の防止が図られた。併せて、妊婦の健康保持に資することができた。		実 績 値	接種者数	24人
No.61		助産院感染症予防対策備品購入		決算額：18,700,000円	
内容	妊婦の新型コロナウイルス感染予防及び健康相談・指導を徹底するため、市助産院に通信ネットワーク対応型「4D超音波画像診断装置」を導入する。		計 画 値	4D超音波画像診断装置購入	1台
	4D超音波画像診断装置を用いた個別相談を実施することで、通院による新型コロナウイルス感染のリスクと妊婦の不安の軽減が図られた。		実 績 値	4D超音波画像診断装置購入	1台

12		医療体制			
No.62		医療機関感染症対策支援補助金		決算額：2,018,206円	
内容	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、市内の開業医が購入・整備する備品、消耗品等に係る経費に対し補助する。 【補助金額】 ・一般医療機関 100千円（上限） ・診療・検査医療機関 1,000千円（上限）		計 画 値	1 一般医療機関 6カ所 2 診療・検査医療機関 3カ所	
	新型コロナウイルス感染症に感染した疑いのある市民等の診察や相談、その他の処置を行う市内の医療機関における感染症の拡大を抑制するため、感染防止のための備品や消耗品等が整備され、医療提供体制の維持が図られた。		実 績 値	1 一般医療機関 5カ所 2 診療・検査医療機関 2カ所	

13		ワクチン接種	
No.63		ワクチン接種体制確保	決算額：11,464,762円
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の予防と、感染症のまん延を防止するため、新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備を図る。</p> <p>予防対策として、ワクチン接種を実施するために、予防接種システムの改修及び65歳以上の高齢者へのワクチン接種券の発送と予約・相談による接種の体制を整える。</p> <p>また、ワクチン接種にかかる予約・相談コールセンターの開設を行う。</p> <p>ワクチン接種の住民周知が必要なことから、広報遠野、遠野テレビを活用して接種の周知を図る。</p>	計 画 値	<p>1 予防接種システム改修一式</p> <p>2 接種券発送（65歳以上） 10,700人</p> <p>3 予約・相談コールセンター設置</p>
	成果	<p>新型コロナウイルスワクチン接種の促進を図り、感染症のまん延防止の観点から、ワクチン接種券発行にかかる予防接種システムを改修し、ワクチン接種券の発送準備を整えた。</p> <p>また、ワクチン接種の予約・相談コールセンターの開設準備も整えた。</p> <p>ワクチン接種については、広報遠野の新型コロナウイルスインフォメーションへの掲載及び遠野テレビの活用による周知に努めた。</p> <p>ワクチン接種にかかる事業費は、令和3年度に繰り越し実施される。</p>	実 績 値

14		観光関連	
No.64		感染症予防物品配布	決算額：1,347,035円
内容	<p>市内の観光施設及び宿泊施設に対し、新型コロナウイルス感染症の感染予防として衛生物品（消毒液・マスク・作業用手袋）を、年間を通じて配布することにより感染予防対策が図られるとともに、需要が落ち込んだ各施設に対する経済的支援を図る。</p>	計 画 値	年間配布数 6回
	成果	<p>市内の観光施設及び宿泊施設に対して不織布マスク（50枚入り／箱）、手指消毒液（1L）及び使い捨て衛生手袋（100枚入り）を配布し、市外来客者と直接接する観光業等の従事者の感染予防及び経済的支援を図った。</p>	実 績 値
No.65		遠野風の丘・旅の蔵サーモグラフィ検温器購入	決算額：2,777,500円
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、特に来客が多い主要観光施設にA Iサーマルカメラ（赤外線カメラ）を設置し、来客者や従事者の不安解消を図る。</p>	計 画 値	設置施設 2施設
	成果	<p>市内観光施設の中で最も来場者の多い、道の駅「遠野風の丘」と、市外からの来客者が多く接客や対応時間が長い、旅の蔵遠野の施設入口にA Iサーマルカメラを設置し、来客者の検温を行って来客者及び従事者への不安解消が図られた。</p>	実 績 値

15	教育・文化関連		
No.66	感染症予防物品購入（学校衛生用品）		決算額：2,773,380円
内容	安心安全な学校活動を継続するため、需要増により入手困難となっており、学校において一律不足する衛生用品の一括購入を行う。 また、市及び学校から保護者に対する緊急の一斉連絡手段を確保するため、保護者向け連絡システムを導入する。	計画値	衛生用品購入 保護者連絡システム導入
成果	マスク、ハンドソープ、消毒用アルコール、非接触型温度計、クリアパーティションなどの衛生用品の一括購入を行い、安心安全な学校活動の継続を図った。 また、保護者向け連絡システムを新たに導入し、緊急時だけでなく日常的な一斉連絡手段を確保した。	実績値	衛生用品購入 保護者連絡システム導入
No.67	小中学校感染症予防・学習保障備品等購入		決算額：14,127,316円
内容	新型コロナウイルスの感染リスクを最小限にし、学校における感染症対策を徹底しながら十分な教育活動を継続するため、国の補助を活用して消耗品及び備品の購入を行う。	計画値	消耗品購入 備品購入 203品
成果	各学校が必要とする消耗品及び備品の購入を行い、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続する体制を整えた。 なお、令和3年3月に国の補助の追加交付決定を受けたことから、備品購入費の一部は令和3年度に繰り越して整備を行う。	実績値	消耗品購入 備品購入 203品
No.68	小中学校感染症予防備品購入		決算額：0円
内容	新型コロナウイルスの感染リスクを最小限にし、学校における感染症対策を徹底しながら円滑に教育活動を継続するため、国の補助を活用して備品の購入を行う。	計画値	備品購入 294品
成果	令和3年3月に国の補助の交付決定を受けたことから、令和3年度に予算を繰り越して備品の整備を行う。	実績値	備品購入 0品
No.69	成人式オンライン配信事業		決算額：426,800円
内容	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市外に居住し、会場に来場できない対象者に対し、Web会議システム「Zoom」を活用し、オンラインによる参加機会を確保する。	計画値	1 成人式対象者 240人
成果	新型コロナウイルスの影響により成人式を中止する市町村がある中、本市においてはWeb会議システムを活用したオンラインでの参加の機会を確保し、成人の日の意義を認識し、社会人となる自覚を高めるとともに、遠野の将来を担う新成人を激励・お祝いするという目的を達成することができた。	実績値	1 オンライン参加者 26人
No.70	感染症予防物品購入（図書消毒機）		決算額：2,224,200円
内容	図書消毒機を施設（図書館、宮守ゆうYOUソフト館）に導入し、図書資料の紫外線による殺菌消毒処理を行える環境を整備し、感染拡大防止を図る。	計画値	図書消毒機 2台
成果	不特定多数の方が扱う図書資料について消毒機を使用することで、ページ間の清掃、殺菌消毒、消臭・抗菌の処理を行うことが可能となり、感染予防対策を実施できた。 また、図書館利用者が自身で処理を行えるよう館内に設置したことで、安心して処理を行った図書資料を利用できるようになった。	実績値	図書消毒機 2台

No.71		市立図書館・博物館サーモグラフィ検温器購入		決算額：1,311,046円	
内 容	1 図書館、博物館それぞれの入口にサーマルカメラを設置し、新型コロナウイルス感染が疑われる発熱者を覚知した場合、当該者及び同行者に対し入館を制限することで他の来館者への感染拡大防止を図る。	計 画 値	サーマルカメラ（一式） 2カ所 発熱者待機室 1カ所	2 覚知した発熱者等に対して、入館制限等の説明及び再検温を行う。	
	3 来館者が感染者となった場合に備え、来館者の連絡先を把握しておく。				
4 発熱者が覚知された場合、職員全員が対応できるようにする。					
1 サーマルカメラと併せて、来館者が自分の体温を確認することができるようモニターを設置したことで、確実に検温が行われ感染防止に努めることができた。	実 績 値			サーマルカメラ（一式） 2カ所 発熱者待機室 1カ所	2 入館制限等の説明と検知体温が外気温等に起因しているかなどを判断するため、一定時間をおいてから再検温ができるよう発熱者待機室を設置した。
3 図書館及び博物館入口に入館記録票を備え付け、来館者全員に記入してもらうことで入館者を把握することができた。					
4 発熱者を覚知した場合、職員全員が対応できるよう発熱者対応マニュアル及び対応記録簿を作成し対応シミュレーション等を実施した。					
果					

